

平成23年2月22日

日本遊技機工業組合
理事長 市原高明 殿

株式会社三洋物産
代表取締役 金沢要求

ぱちんこ遊技機に対する不正防止対策のお願い

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社製造のぱちんこ遊技機において、遊技盤の正面中央付近において主制御基板から発する微弱な信号をリング状のアンテナ（以下、「受信用アンテナ」と言う。）によって受信し、その受信した信号から大当りになるタイミングを探し出し、そのタイミングで特別図柄表示装置を作動させる遊技球の検知スイッチ（以下、「始動口スイッチ」と言う。）に向けて、遊技盤正面からリング状のアンテナ（前記受信用のアンテナと一体になった物）によって電波を照射し、始動口スイッチを誤動作させ、遊技球を検知した状態にして、大当りを発生させる不正行為が発生しました。

弊社といたしましては、不正防止と遊技者の公正な遊技の確保をはかるために、受信用のアンテナが主制御基板から発する微弱な信号の受信を阻止する不正防止部品を作成し、ガラス板の表面に貼付する対策をさせていただきたいと考えております。この対策は遊技機に新たな加工を加えるものではありません。

不正防止部品の取り付け対象となる機種は別紙1のリストに示す通りであり、実際に取り付けについては、ホール団体との協議の上、不正の状況を鑑みて行って参ります。また、リストに記載の無い機種で同様の不正が発生した場合は、改めてご報告した後、直ちに同じ不正防止部品の取り付けを行います。

この不正防止部品の取り付けは、株式会社三洋物産の責任において株式会社三洋販売（別紙3にて支社・営業所一覧を添付）がホール営業所と協力して行います。

不正防止部品の取り付けについては、各都道府県公安委員会の指示に従います。

対策に使用する部品・材質・取り付け方法は別紙2の通りです。

この対策は、遊技機の性能に影響を及ぼすものではありません。

今後も、不正防止対策に更なる努力を惜しまず取り組んで参りたいと考えておりますので、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本件につきまして関係各機関へのお手配の程よろしくお願い申し上げます。

別紙1 不正防止部品取付け対象機種リスト

平成22年12月30日 現在

No.	型式名	型式試験番号	型式結果 交付日	設置台数 (推定)
1	CR大海物語スペシャルMTE	8P041800	平成20年 5月27日	71,850
合計				71,850

別紙2 不正防止部品の構造図及び取り付け方法

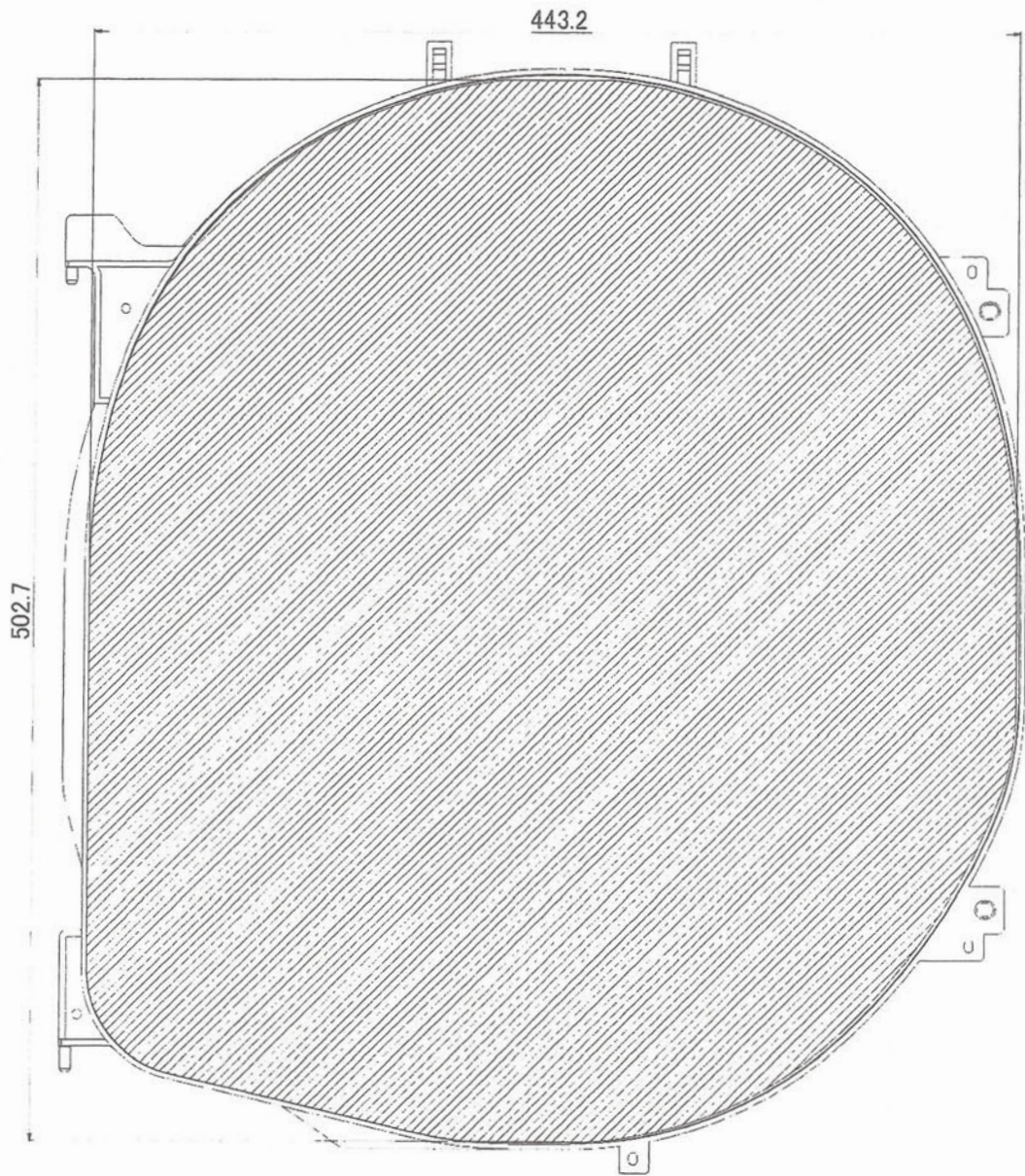
1 不正防止部品

対策に使用する部品の名称、材質、取り付け方法は以下の通りです。

名称	材質	取り付け方法
不正防止部品 (積層シールドシート)	<ul style="list-style-type: none">ポリエステル (導電性メッシュ付き) 導電性メッシュをポリエステルフィルムで挟み込み データシートを添付	両面テープでガラス板に貼付

2 構造図

不正防止部品の構造は以下の通りです。

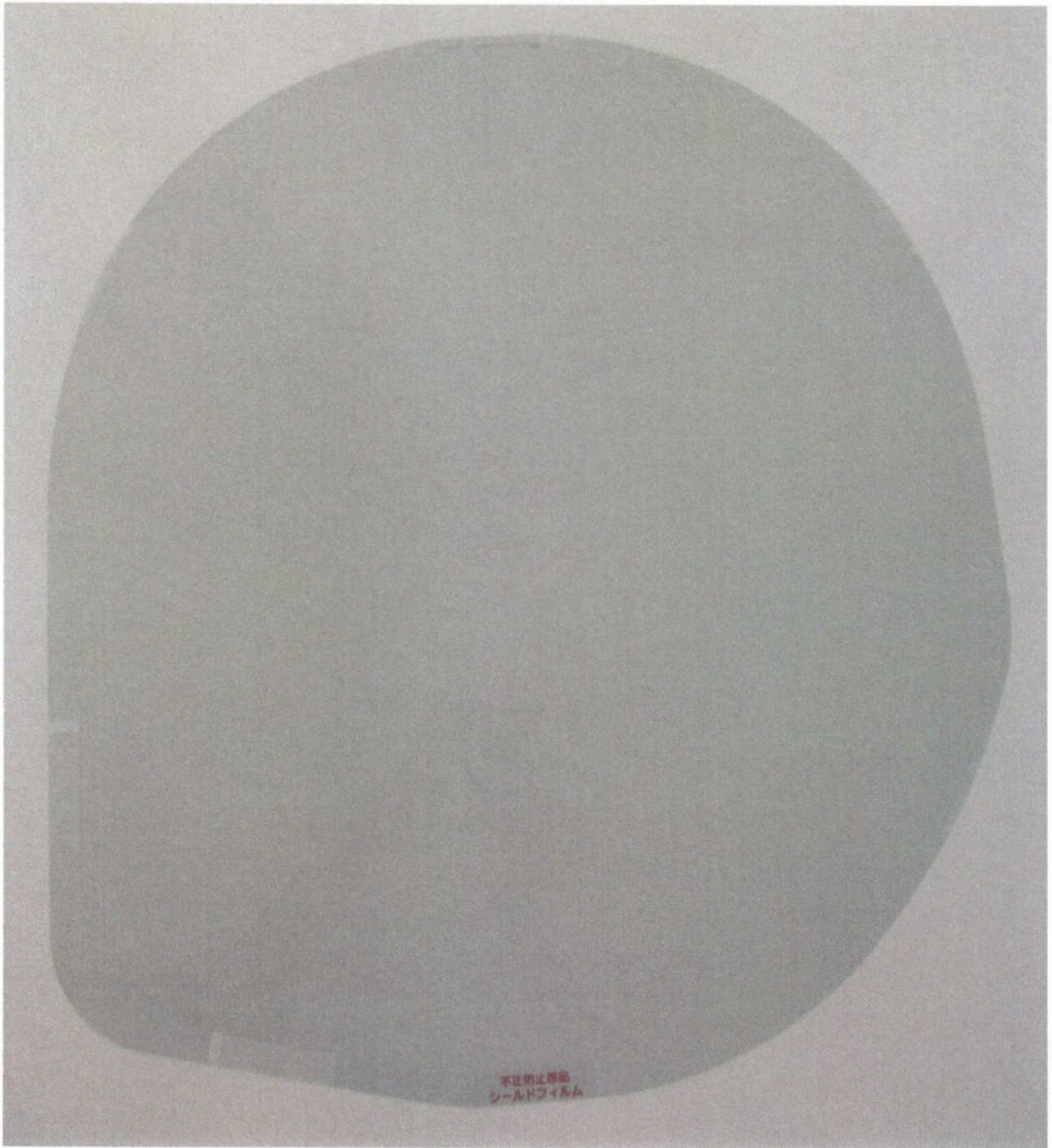


単位:ミリメートル

※斜線部分が不正防止部品の積層シールドシートになります。

不正防止対策部品の写真

表面の写真



※ 両面テープの剥離紙が付いた状態です。

3 不正防止部品の取り付け方法

①遊技機のガラス枠を開放し、ガラス板を固定している4箇所の留め具を外します。



②ガラス板を外します。



③ガラス板を置き、不正防止部品の両面テープの剥離紙を外し、ガラス板の前面に貼付します。



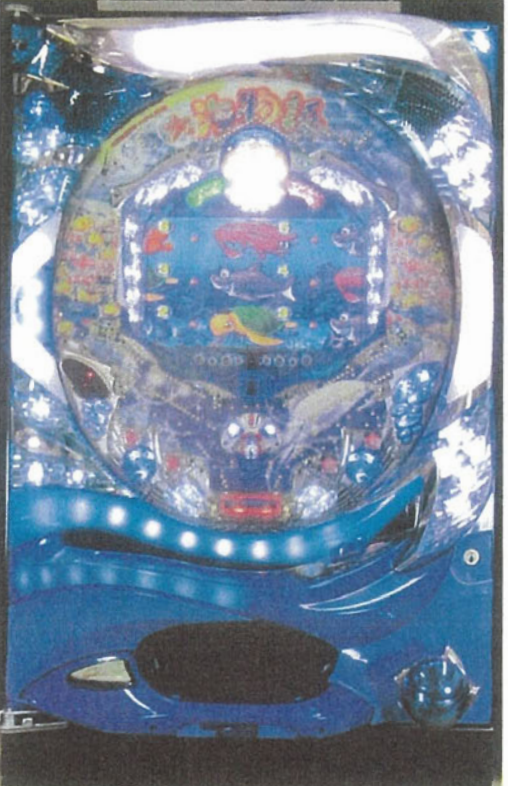
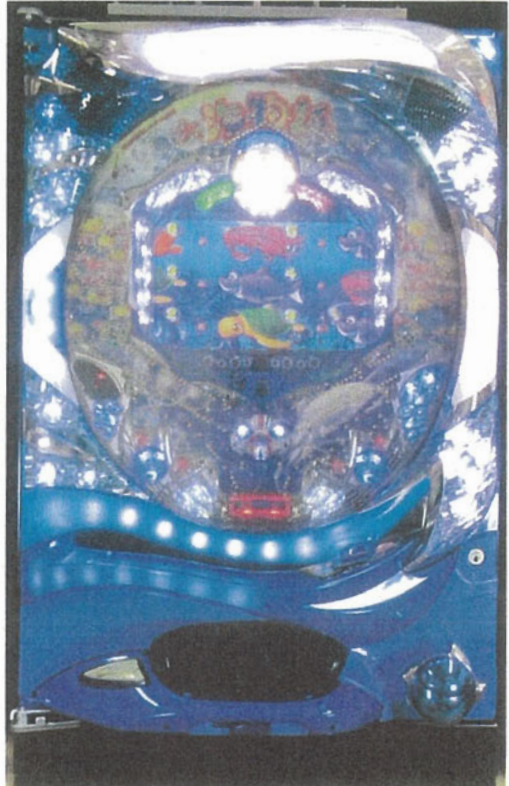


不正防止部品

④ガラス板を元に戻し、4箇所の留め具で固定した後、ガラス枠を閉鎖します。



4 不正防止部品の貼付前後の写真

	貼付前	貼付後
電源OFF時		
電源ON時		

別紙3 株式会社三洋販売 支社・営業所一覧

支社・営業所	所在地	連絡先
北海道支社	〒060-0031 札幌市中央区北1条東8-1-52	(011) 251-3430 (代)
東北支社	〒982-0844 仙台市太白区根岸町6番24号	(022) 248-3401 (代)
北関東支社	〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-90-3 アキス 新都心ROB	(048) 657-3411 (代)
東京支社	〒110-0015 東京都台東区東上野3-13-8	(03) 3837-3401 (代)
名古屋支社	〒464-0850 名古屋市千種区今池2-20-5	(052) 732-3401 (代)
大阪支社	〒556-0016 大阪市浪速区元町1-9-5	(06) 6631-3401 (代)
広島支社	〒732-0811 広島市南区段原3-22-8 アパ ンハイムII	(082) 263-3401 (代)
九州支社	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-11-21	(092) 472-3401 (代)
青森営業所	〒030-0861 青森市長島4-13-2 寺山ビル1F	(017) 734-3403 (代)
新潟営業所	〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-60 山田ビル1F	(025) 243-1541 (代)
茨城営業所	〒305-0033 つくば市東新井3-4 TOSビルIV2CD	(029) 851-3401 (代)
八王子営業所	〒192-0903 八王子市万町11番地 木崎ビル1F	(042) 655-3401 (代)
千葉営業所	〒260-0013 千葉市中央区中央3-8-8 中央CIBビル	(043) 225-3441 (代)
横浜営業所	〒220-0004 横浜市西区北幸2-10-7 T・Yビル1F	(045) 326-3411 (代)
北陸営業所	〒920-0024 金沢市西念3-32-10	(076) 222-3401 (代)
静岡営業所	〒422-8051 静岡市駿河区中野新田277-2 静岡インタービル101	(054) 284-3401 (代)
京都営業所	〒612-8414 京都市伏見区竹田段ノ川原町44 MY2ビル	(075) 643-3431 (代)
神戸営業所	〒651-0085 神戸市中央区八幡通3丁目2番5号 I・N東洋ビル1階	(078) 222-3401 (代)
四国営業所	〒760-0077 高松市上福岡町2022-2	(087) 837-3401 (代)
鹿児島営業所	〒890-0045 鹿児島市武3-1-14 武インベストビル	(099) 206-3401 (代)

積層シールドシート

データシート

製造者	星和電機株式会社
連絡先	〒610-0192 京都府城陽市寺田新池36番地 TEL : 0774-55-8181 (代表) FAX : 0774-58-2034

納入仕様書

品名： 積層シールドシート(両面テープ付き)

形番： E09USL-0305

受領印欄						

仕様書図面番号： A1A90003121A11

発行日： 2011年 3月 11日

星和電機株式会社 EMC 社

承認	作成
乾	澤田

A1A9000312A11

1. 適用範囲

本仕様書は、下記の積層シールドシート(両面テープ付き)に適用する。

2. 構成

剥離紙 (タブ付き)

両面テープ (6箇所部分貼り)

100 μ m

ポリエステルシート(導電メッシュ付)

100 μ m

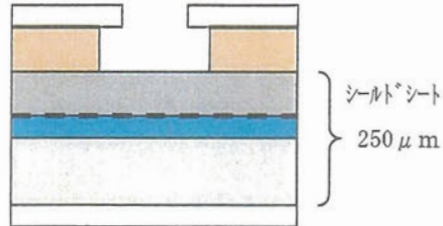
粘着層

25 μ m

ポリエステルシート

125 μ m

保護フィルム (非帯電・着色仕様)



その他、シール (部品表示用) を両面テープ側に1箇所貼付け

3. 外形寸法

添付図面による。

4. 特性

4.1 積層シールドシート

- ・ メッシュピッチ 290 μ m
- ・ メッシュ線幅 20 μ m
- ・ バイアス 45度
- ・ 光透過率 78 \pm 5 % (両面テープ部は除く)
- ・ 表面抵抗率 0.2 Ω /□以下 (導電メッシュでの値)

4.2 両面テープ

- ・ ダイタック #8612DFT(100) DIC(株)製
- ・ 再剥離面 参考接着力(対 SUS) 10.0 N/20mm
- ・ 強粘着面 参考接着力(対 SUS) 11.0 N/20mm

5. 使用・保存条件

温度範囲: -10 $^{\circ}$ C ~ +40 $^{\circ}$ C

その他: 直射日光、紫外線を避けること、